

校番	44	ホームルーム活動	生徒会活動	<input type="radio"/>	学校行事	別紙様式
----	----	----------	-------	-----------------------	------	------

平成30年度生徒指導集中対策及び生徒指導実践指定校「特別活動の取組事例」

学校名	広島県立黒瀬高等学校	校長	慶徳 克二	生徒指導主事	河野 浩規
-----	------------	----	-------	--------	-------

**取組事例名 『70周年記念式典への取組』**

**取組における育てたい資質・能力**

人間関係形成		社会参画		自己実現	
「コミュニケーション能力」	2	「主体性・積極性」	1	「自己有用感・自己肯定感」	3

**取組のねらい『記念式典の成功による達成感の共有』**

黒瀬高校創立70周年記念式典の成功という目標に向かって、学校全体が細かな分担の下に計画的に取り組むことで、式典の成功に自分たちが関わることができたという達成感と学校関係者でその達成感を共有するというねらいがある。

**取組の具体的内容『式典参列者へのおもてなしと式典の円滑な進行』**

式典参列者へのおもてなしを重視した運営を生徒が主体となって取り組み成功させることを目標に掲げた。具体的には、参列者が校門を入られてから式場に進まれ式後に校門を出られるまでの間、心地よく過ごしていただくために各担当生徒が笑顔で接するという取組である。



**取組の課題・創意工夫『役割分担と準備計画』**

- <前日までの準備>
- ① 記念品（ペーパーウェイト、せんべい、クリアファイル）及び記念のロゴのデザイン制作  
：美術部及び美術選択者
  - ② 校内美化：美化レンジャー
  - ③ 花植え：花レンジャー
  - ④ 他の校内清掃：担当クラス
- <前日の準備>
- ① 会場準備：1年1・2組
  - ② 来賓・PTA 受付準備：福祉科
  - ③ 来賓靴置き場の準備：1年3組
  - ④ 予行演習進行・校歌斉唱練習指導：担当教諭
  - ⑤ 駐車場準備：3年2組男子
- <当日の役割担当>
- ① 司会：放送部
  - ② 舞台準備：新旧生徒会役員
  - ③ 来賓誘導 A（校長室・小会議室→体育館）：3年有志
  - ④ 来賓誘導 B（食堂→体育館）：3年1組女子8名
  - ⑤ 来校者誘導（駐車場係）（正門→駐車場→受付テント）：3年2組男子10名
  - ⑥ 来校者誘導（受付テントから各所へ）：福祉科生徒

講師誘導：新旧執行部2名及び教員年度当初から、「11月の70周年記念式典を成功させよう。」という意識付けを校長講話や各HRでの取組の中で生徒に発信するとともに役割ごとに生徒と教職員が本番を想定しながら準備を進めたことで満足いく結果となった。しかし、生徒主体で行うという目標を掲げ、主体的に力を発揮してくれた生徒も多かった半面、消極的な参加に終わってしまった生徒もある程度いたという現実もある。取組の課題としては、消極的な姿勢の生徒に対しての役割分担ややる気を起こさせる取組が不十分だったことが挙げられる。

### 取組の成果（効果）『参列者からの評価及び自己評価』

取組後のアンケートはとっていない。参列者の方々からは、「立派な式典だった。」「生徒主体の運営も素晴らしかった。」「誘導してくれた生徒たちが親切だった。」「駐車場係の生徒たちの挨拶や笑顔が良かった。」などの声をたくさんいただいたと校長・教頭から聞いている。また、毎月発行している「黒高だより11月号」で記念式典の様子を伝える中での生徒からの感想には次のようなものが掲載されていた。

○1年女子：70周年という節目の年に参加できたことがとても嬉しかったです。私は和太鼓部なのでお客様の接待とかすることはできなかったけど、掃除などをして学校が綺麗にでき良かったです。お客様と会ったときに、自分から自然な笑顔で挨拶をすることができ、お客様からも挨拶を返してもらえたので嬉しかったです。

○2年女子：黒瀬高校70周年記念行事に参加させていただき、誘導係をしました。笑顔が良いと褒めていただきました。式では、シンガーソングライターのあどRun太さんに来ていただき、命の大切さ、人間が普通でいることの素晴らしさを学ばせていただき、自分も人の気持ちがわかる思いやりがある人になろうと思いました。

○2年女子：今日は、黒瀬高校70周年記念行事に参加することができて、とても良い日になりました。あどRun太さんのトーク&コンサートでは、自分の夢に向かい、諦めずに過ごすというのを聞いて、私も自分の夢に向かい頑張っていこうと思います。また、卒業して胸を張ってこの学校の生徒だといえるようにあと1年半を過ごしていきたいです。

○3年女子：70周年記念行事に参加して、70年も続いていて、今日参加できたことをとても嬉しく思いました。今日のためにお茶出しや記念品を手渡す準備も頑張ってきたので最後まで無事に終わられて良かったです。あどRun太さんの話や歌を聴いて歌の持っている力はすごいなと思いました。残り少ない高校生活を今まで以上に楽しく頑張っていきたいと思いました。

### 今後の展開『本校生徒としての自覚と責任感の育成』

本校生徒の多くは、学校行事を自分たちの力で楽しく活発に進めていく力を持っていると思う。しかし、日頃の学校生活で学習すること、各生徒の学校生活を守るための生徒指導規程を守ることから逃げている生徒も多くいる中で、「黒瀬高校の生徒としての自覚と責任感の育成」を目指すためには、すべての学校行事を行う前に関係生徒全員にその行事の趣旨を説明する場を設け、その説明の中で繰り返し本校生徒としての自覚を促し、責任感の育成に努めるという取組を続けていくことが必要と考える。

### 他教科との関わり『適時な声掛け・指導注意・連携』

日常の授業内での指導、注意及びやる気を出させる適時な声掛けが必要になってくる。また、生徒個々の状況を教科内・学年会などで連携・共有する機会を今以上に持たなければならないと思う。その点についてまだまだ不十分であり課題の一つである。